

令和7年度伊那市土づくり講習会 募集要項

1 趣旨

伊那市では、有機農業を推進するため、BLOF理論に基づく土づくり講習会を開催する。

2 講師

一般社団法人 日本有機農業普及協会 代表理事 小祝政明 氏

3 講習会内容

- ・応募者の圃場の土壌分析を行い、結果に基づき有機質肥料等の提供、現地指導を行う。
- ・原則として、BLOF理論の基礎を学ぶため、応募者は集合研修に参加する。（都合が悪い等により集合研修に参加できない方には別途対応する。）

【集合研修概要】

日時 7月22日（火）午後6時から午後7時30分まで

場所 伊那市防災コミュニティセンター 多目的ホール

講師 一般社団法人 日本有機農業普及協会 代表理事 小祝政明 氏

4 募集農地

- ・畑作に限り、20か所とする。応募者多数の場合、先着順とする。
- ・試行的な取組のため、研修対象となる農地は、応募者の圃場の内1a以内とする。
- ・応募できるのは、原則として1人1圃場とする。
- ・令和6年度に応募した者は対象としない。

5 対象作物

- ・原則として、令和7年12月までに播種または定植ができる作物を対象とする。

6 指導方法

- ・応募者が土壌採取を行い、日本有機農業普及協会に送付し、土壌診断を受ける。なお、郵送料は応募者の負担とする。
- ・土壌診断を行い、結果に基づく講習及び必要な資材の投入を行う。
- ・有機質肥料等の提供後は、市を通じて講師へ質問しながら、指導を受ける。

7 応募条件：以下の条件を全て満たす方が応募できるものとする。

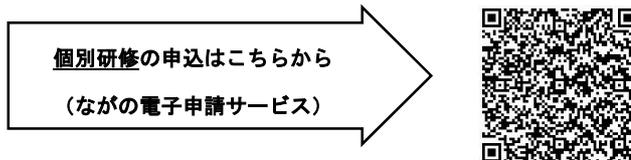
- ・伊那市に居住し、耕作可能な農地がある方
- ・研修を通じて生産した農産物を生産者本人が販売する意思のある方

8 応募方法

ながの電子申請サービスから申込む。ただし、同サービスからの申込ができない場合、市役所農政課農業経営係へ直接電話し申込む。電話での申込みには、以下の情報が必要となる。

- ・ 氏名、住所、携帯電話番号、メールアドレス、希望する圃場の住所、予定作物、作物の種まき（植え付け）時期、収穫時期、有機農業への取組状況

申込 URL



9 その他

- ・ 土壌診断の費用及び、土壌診断結果に基づく資材費は応募者の負担はない。（個別研修は各圃場 1 a 以内。農地の賃借費、水代、種苗代、農機具代等、通常の営農に要する費用は応募者の負担とする。）
- ・ 土壌診断（資材提供含む）は、応募者すべての農地を対象とする。分析結果に基づく現地指導は対象作物等や圃場場所を考慮して、日程調整を行う。
- ・ 伊那市が進めている有機給食に使用できる野菜（にんじん、玉ねぎ、だいこん、白菜、ほうれん草等）を推奨する。
- ・ 記録用として、研修時に写真撮影する。
- ・ 収量に対する、市からの補填はしないこととする。

10 お問い合わせ先

〒396-8617

伊那市下新田 3050 番地 伊那市役所農林部農政課農業経営係

電話番号 0265-78-4111（内線 2412・2413）

メール nos@inacity.jp